

入学料免除及び徴収猶予 申請書【記入例】

※入学料徴収猶予を申請し、許可された場合の入学料の納入期限は○○月○○日です。
※納入期限内に入学金が納付されない場合「除籍」となります。

宮崎大学長 殿

申請者欄、学資負担者欄は
それぞれ本人が自筆で記入
してください。

令和 8 年 4 月 1 日

入学料納付困難なため、令和 8 年度入学料の免除及び徴収猶予をお認めくださいるよう関係書類を添えて申請いたします。

申 請 者	所 属	学部	学科・課程	年次
		農学	研究科	農学 専攻
	(年 月)	大学	学部卒業) …大学院 1 年次生のみ記入	
氏名	宮崎 葵		学籍番号 (受験番号) (●●●●●)	
入学料徴収猶予申請後は、結果の通知があるまでは入学料の徴収猶予を受けることとし、原則として、徴収猶予申請を取り下げてください。				
学 資 負 担 者	氏名	宮崎 太郎 (学資負担者が自署すること)		
	住所	〒 (540 - 0002) ☎ (06) △△△△ - ○○○○ 大阪府大阪市○○町△△番地		

申請理由：入学料徴収猶予を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを、申請者 本人の立場から具体的に記入してください。

現在の不況により、父の勤務する会社が、令和 7 年 10 月に倒産し、数ヶ月は失業保険を受給していました。令和 8 年 1 月に再就職しましたが、再就職先は賞与もなく以前より収入が減少しました。また大学を卒業した兄は転職をくり返しており、安定した収入を得ることができていません。さらに、同一生計である祖父母は農業を営んでいますが、祖母が長期療養者のため医療費が家計を圧迫しています。そして就学者が私を含め 5 人おりますので教育にかかる費用もかさみます。そこで、少しでも家計を助けるため、私の入学料・授業料は奨学金を利用して支払いたいと考えており、奨学金の入金があるまでの間、入学料の徴収猶予を希望します。

【以下博士課程（博士後期課程含む）及び私費外国人留学生、指導教員等の推薦所目（推薦学生の人物及び学業等について）】

博士・博士後期課程、外
国人留学生は指導教員等
から所見を得てください。

本人を主体にして記入してください。
記載内容は、申請時現在（令和 8 年 4 月 1 日現在）において申請するに至った事情、特に説明を要する事情、経済的に入学料の納付が困難な理由を具体的に記入してください。

指導教員等の所属・職・氏名

印